

公安職給料表(警察職員給与条例)

等級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
9級	1 警察本部の部長の職務 2 困難な業務を行う規模の大きい警察署の長の職務	5	0.3%	局長	1	15	1.0%	部長級
				首席参事官	1			
				校長	1			
				困難な業務を行う規模の大きい警察署の長	2			
				計	5			
8級	1 警察本部の参事官の職務 2 困難な業務を行う警察署の長の職務	10	0.6%	参事官	7	79	5.0%	課長級
				困難な業務を行う警察署の長	3			
				計	10			
7級	1 警察本部の課長の職務 2 警察署の長の職務 3 困難な業務を行う警察署の副署長の職務	57	3.6%	課長	12	57	3.6%	課長級
				警察署長	4			
				所長	1			
				隊長	2			
				室長	1			
				管理官	14			
				監察官	1			
				交通聴聞官	1			
				副校長	1			
				補佐官	1			
				企画官	1			
				対策官	3			
				統括検視官	1			
				広域捜査官	1			
				総括情報官	1			
				困難な業務を行う警察署の副署長	5			
				計	57			
6級	1 警察本部の次長の職務 2 警察署の副署長の職務	74	4.7%	次長	2	74	4.7%	課長補佐級
				副署長	7			
				副隊長	2			
				調査官	10			
				広聴官	1			
				指導官	52			
				計	74			
5級	1 課長補佐の職務 2 困難な業務を行う係長の職務	225	14.4%	課長補佐	28	225	14.4%	係長級
				中隊長	1			
				検視官	2			
				困難な業務を行う警察署の課長	44			
				課長代理	1			
				困難な業務を行う交番所長	3			
				総括係長	143			
困難な業務を行う係長	3							
計	225							
4級	1 係長の職務 2 困難な業務を行う主任の職務	403	25.7%	係長	199	403	25.7%	係長級
				(うち再任用)	(12)			
				班長	3			
				小隊長	5			
				教官	4			
				交番所長	16			
				駐在所長	6			
				困難な業務を行う主任	165			
				困難な業務を行う分隊長	5			
				計	403			
3級	1 主任の職務 2 困難な業務を行う巡査長の職務	332	21.2%	主任	212	332	21.2%	主事級
				(うち再任用)	(2)			
				分隊長	11			
				副分隊長	3			
				中隊長伝令	1			
				助教	1			
				班員	5			
				交番所員	36			
				駐在所員	19			
				困難な業務を行う巡査長	44			
計	332							
2級	巡査長の職務	279	17.8%	巡査長	279	565	36.1%	主事級
計	279							
1級	巡査の職務	182	11.6%	巡査	182	182		
計	182							
合計		1567	100.0%					

※端数処理のため、区分ごとの比率の合計が100%にならない場合がある。

行政職給料表(警察職員給与条例)

等級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	段階
9級	警察本部の部長の職務	0	0.0%	部長	0	2	0.7%	部長級
				計	0			
8級	困難な業務を行う警察本部の参事官の職務	0	0.0%	困難な業務を行う警察本部の参事官	0			
				計	0			
7級	警察本部の参事官の職務	2	0.7%	参事官	2			
				計	2			
6級	1 警察本部の課長の職務 2 警察本部の次長の職務	31	11.2%	課長	1	16	5.8%	課長級
				室長	6			
				管理官	1			
				上席師範	1			
				会計官	1			
				管理幹	1			
				交通管制官	1			
				会計幹	4			
				専門官	15			
				計	31			
5級	課長補佐の職務	26	9.4%	課長補佐	12	41	14.8%	課長補佐級
				室長補佐	7			
				師範	1			
				警察署の課長	4			
				少年育成官	2			
				計	26			
4級	1 主査の職務 2 係長の職務	107	38.6%	主査	0	152	54.9%	係長級
				係長	107			
				(うち再任用)	(10)			
				計	107			
3級	主任の職務	45	16.2%	主任	45			
				(うち再任用)	(1)			
				計	45			
2級	相当高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	23	8.3%	主任主事	21	66	23.8%	主事級
				主任少年補導職員	2			
				計	23			
1級	定型的な業務を行う職務	43	15.5%	主事	41			
				少年補導職員	2			
				計	43			
合計		277	100.0%					

※端数処理のため、区分ごとの比率の合計が100%にならない場合がある。

研究職給料表(警察職員給与条例)

等級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階		段階
		(人)	(%)	職名	(人)	(人)	(%)	
5級	1 所長の職務 2 副所長の職務	0	0.0%	所長	0	0	0.0%	課長級
				副所長	0			
				計	0			
4級	総括所長補佐の職務	3	23.1%	総括所長補佐	3	4	30.8%	課長補佐級
				計	3			
3級	1 所長補佐の職務 2 専門研究員の職務 3 科長の職務 4 主任の職務	9	69.2%	所長補佐	1	8	61.5%	係長級
				科長	5			
				主任	3			
				計	9			
				主任研究員	0			
2級	相当高度の知識又は経験を必要とする業務を行う職務	1	7.7%	研究員	1	1	7.7%	主事級
				計	1			
				—	0			
1級	定型的な業務を行う職務	0	0.0%	計	0			
合計		13	100.0%					

※端数処理のため、区分ごとの比率の合計が100%にならない場合がある。